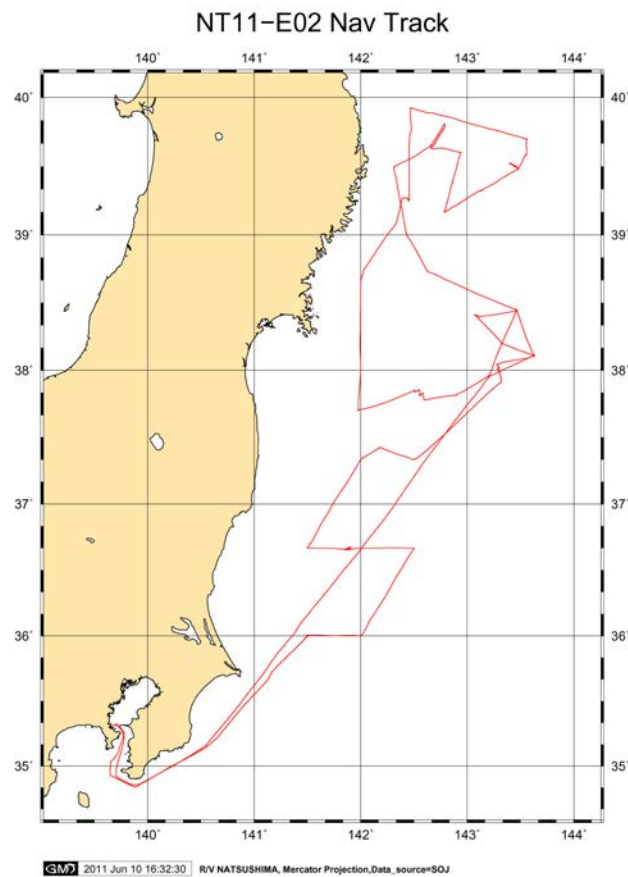


提出日 平成23年 6月 13日

クルーズサマリー

1. 航海関連欄内容：

- (1) 航海番号・使用船舶： NT11-E02・「なつしま」
- (2) 航海名称（実施要領書名）： 平成23年度所内利用「宮城・福島・茨城沖海域における海域モニタリング計画緊急調査航海」
- (3) 首席研究者・所属機関： 伊藤亜妃・海洋研究開発機構
- (4) 航海期間・出港地～寄港地～帰港地：
平成23年6月1日～6月10日・海洋研究開発機構岸壁～海洋研究開発機構岸壁
- (5) 調査海域：東北日本沖
- (6) 船舶の航跡図：



2. 本文：

(1) 目的：

2011年3月11日に発生した東北地方太平洋沖地震の震源域での地震観測を行い、余震活動や余効変動、低周波微動などの現象を捉えることを目的とする。

(2) 実施項目：

1) 短周期海底地震計 (OBS) の回収

KR11-E03 航海において設置した OBS16 台を回収した。

2) 広帯域海底地震計 (BBOBS) の設置

4 台を設置した。

3) 海底地形観測

航路上にてシーバットを用いて海底地形を取得した。

4) 音速補正のための水温観測

海底地形調査の音速補正用に expendable-Bathy Thermograph (XBT) を実施した。